



だより

平成24年度

三木市人権・同和教育協議会活動報告



今年度、三木市人権・同和教育協議会では、市民の皆様の人権意識の高揚をはかるため、昨年度に引き続き、じんけんサポート事業、啓発放送事業のほか、新たにじんけんスタディ事業とじんけんリーフレット作成事業に取り組みました。



☆じんけんスタディ事業

若年層への人権意識の高揚、啓発のため、中・高校生を対象とした人権研修を実施する市内中学校・高等学校を支援しています。今年度は8中学校・4高等学校において、12件の人権研修が実施されました。内容は「対等な関係をつくろう～デートDVを防止するために～」や、「インターネット等による人権侵害防止教育」をテーマとした講演が多く実施されました。「デートDV防止」では、DVの意味や、殴る、蹴るといった身体的暴力だけではなく、束縛や、相手の携帯メールをチェックすることもDVになることを話されました。参加した生徒は「身体的暴力以外は、自分がやっていると気づかないケースがあることが多いと聞き、驚きました(高1男子)」



「自分のまわりにも、デートDVを受けている子がいたら、しっかり話を聞いてあげたいと思いました」

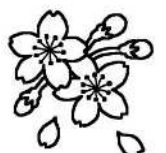


た(高1女子)」など、さまざまな気づきがあったようです。

また、ある中学校では「インターネットとケータイの光と影」と題して、情報化社会に潜む危険について、生徒だけではなく保護者も一緒に学ばれました。参加した保護者は「何も知らないまま子どもに携帯電話を持たせてしまったが、今回お話を聞いて本当に怖いものだと感じました。親ももっと勉強する必要があると痛感しました」。生徒は「インターネット上に掲載した写真から位置情報が特定できるのは知らなくて、怖いと思いました」。学校からは「普段何気なく使っているインターネットや携帯電話は便利な反面、危険もあることを知り、自分たちに合ったきまりを作る機会となった」という感想が寄せられました。



回覧



☆じんけんリーフレット作成事業

家 族や身近な人にあなたからの温かいメッセージを書いてみませんか、そんなお誘いに、2歳から90歳までの813名の市民の皆様からイラストやメッセージが寄せられました。

その中から三同教役員による最終選考を経た21点を、やさしいイラストとともに、「まあいココロ あったかメッセージ '12」にまとめました。小さな子どもでも読めるよう、ふりがなをふっています。

市内の幼・小・中・高校生に配布したり、公民館や図書館などの公共施設や病院、神戸電鉄の主な駅などにも置いています。

このリーフレットが市民の皆様への振り返りや新たな気づきのヒントになることを願っています。



☆じんけんサポート事業

人 権についての学習機会をより充実させるために、各組織・団体を支援しています。昨年度に引き続き、今年度も、PTAや老人会、民生委員・児童委員協議会、人権教育指導員など、50あまりの団体がこの事業を活用され、講演会や視察、交流会などを実施し、人権意識の高揚に努められました。

今年初めて利用された団体「おおしまセミナー実行委員会」では「NPO法人三木市手をつなぐ育成会じゃがいもの家利用者との交流会」を企画・実施され、おおしまセミナーのメンバーとじゃがいもの家の利用者の方と一緒に書き初め・とんどを通じて温かい交流を図られました。

じんけんサポート事業はこのように、地域の団体も気軽に利用できる事業です。来年度もサポート事業は継続して行っていきますので、ぜひ利用していただき、人権についての学習に取り組んでいただきたいと思います。



☆啓発放送

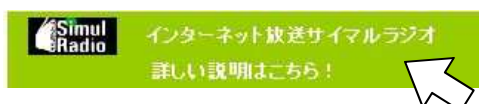
市 民一人一人が、日常生活の中で人権尊重の心を自然に態度や行動に表すことができる社会をめざして、エフエムみっきいのラジオ啓発番組「じんけん・こころの小窓」を制作・放送しています。放送内容は、市内の学校園や、町内のほっとな話題、人権作文の朗読、心を癒す音楽など、人権についてのさまざまな内容をお伝えしています。

じんけん
こころの
小窓

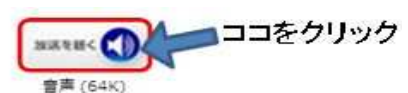
を
インターネットで聴こう

毎月第1・3水曜日
12:15~
(第2・4水曜日は再放送)

- ① FMみっきい web サイトを開く。
- ② 「インターネット放送サイマルラジオ」のアイコンをクリック。



- ③ 「エフエムみっきい」ロゴ横の「放送を聴く」をクリック。(30~60秒でつながります)





第28回三木市人権・同和教育研究大会報告

平成24年11月17日、冷たい雨が降る中、「基本的人権を尊重する気運を高めるとともに、部落差別をはじめあらゆる差別を解消する教育内容を構築しよう」をテーマに、411人が三木市文化会館に集い、開会行事と分科会を実施しました。



分科会	テーマ
1 就学前教育	就学前の豊かな心を育むための教育(保育)内容を創造し、実践しよう。
2 集団づくり	同和問題の解決、人権の確立をめざし、互いに認め合い、共に生きようとする仲間づくりをすすめよう。 障がいのある人とともに学び、育ちあう環境をつくりあげよう。
3 同和・人権・平和教育	同和問題をはじめさまざまな人権問題の解決に向けた学習活動をすすめよう。
4 進路・学力保障	差別を見抜き克服する力と自己の進路を切り開く意欲を高めるための取組をすすめよう。
5 教育事業	地域等における学習活動の取組をすすめよう。
6 PTA	PTAとして、同和・人権・平和学習の取組をすすめよう。
7 人権と共生	人権を尊重し、共に生きる社会を築くために同和・人権・平和学習の取組をすすめよう。
8 企業・職場	差別のない明るい職場づくりをめざし、取組をすすめよう。



参加者の感想

近年の環境、子どもたちの様子の変化を知ることができ、スキニップや異年齢交流の大切さに気づく事ができた。

(第1分科会)

自尊感情を大切に育てていけるよう自分なりに取り組みたいと思います。

(第3分科会)

広い意味での人権について知ることができた。人権について立ち止まって考える機会になりました。

(第3分科会)

グループになっての話し合いは、参加者が発言する機会があり、多くの立場の方から意見が聞けたことがよかった。(第4分科会)

いじめの問題を深く考えることはあまりなかったが、様々なお話をうかがえて改めてきちんと考えていけないといけないと感じた。(第2分科会)

普段関わることの少ない幼稚園、小学校保護者の方々とお話をさせていただく機会となり、大変よかった。立場が違つとさまざまな角度から、子どものことを考えることができ、今まで思いもしなかった意見をきくこともできた。

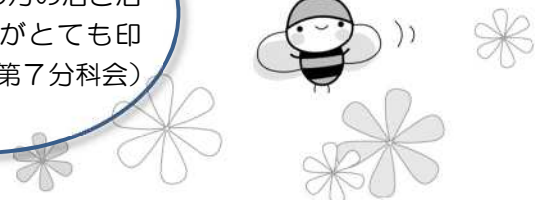
(第1分科会)

よりよい取組についていろいろな意見を聞きながら、自分だったら…と考える時間を持てたことはよかった。(第5分科会)

小学校のいじめや、ネットいじめなどのことを知れて勉強になった。今後の子どもとのかかわりにためになると思った。(第6分科会)

人権問題において、他の企業の具体的な取組を聞くことができ、参考になった。(第8分科会)

地域間の交流ができて良かった。青山の方の生き生きとした姿勢がとても印象に残った。(第7分科会)



各地推協の取組

研究大会の講演会など

三木
H24.11.24
講演会「人のためは自分のため」
講師：NPO 法人生涯学習サポート兵庫
榎本英樹さん

三木南
H25.1.26
講演会「異文化をとおして心の交流を
～ハンガリーへの音楽留学体験より～」
講師：関西国際大学 准教授 島川香織さん

志染
H24.11.25
ミニコンサート「いのちうた ころも」
～みんなちがってみんないい～
講師：加西市人権啓発指導員 岩田勝さん

口吉川
H24.11.4
講演会「～ご近所力が地域力～
大きなお世話で大成功」
講師：夢こらぼ 松尾やよいさん

吉川
H25.3.2
講演会「私と人権意識」
講師：兵庫県人権教育研究協議会会長
神原吉三郎さん



別所
H25.2.3
講演会「すべての人の人権が尊重される
明るい住みよい町づくり～住みよ
い地域社会の創造をめざして～」
講師：ゆいまーる淡路 葉満啓祐さん
淡路市教育委員会 戎 剛さん

細川
H24.12.1
講演会「差別をなくす社会システム
を創るために～これからの人権・
同和教育の課題～」
講師：近畿大学 教授 北口末広さん

自由が丘
H25.2.17
講演会「人権を大切に作る明るい家庭
づくり街づくりを進めよう！」
講師：関西大学 人権問題研究室
宮前千雅子さん

緑が丘
H25.2.10
「絆」をテーマとした作文朗読・
地域づくりの実践発表

青山
H24.10.27
講演会「ユニバーサル社会の実現
をめざして」
講師：竹中ナミさん



平成25年度 三木市人権・同和教育協議会関係 年間行事予定

月 日	内 容	場 所
5月18日(土)	三同教総会	市民活動センター
7月27日(土)	東人教研究大会	高砂市
8月18日(日)	市民じんけんの集い(後援)	三木市文化会館
10月 5日(土) ～6日(日)	兵人教研究大会	豊岡市
11月16日(土)	三同教研究大会	三木市文化会館他
11月23日(土) ～24日(日)	全人教研究大会	徳島県
12月 7日(土) ～8日(日)	三木市立総合隣保館文化祭(後援)	三木市立総合隣保館

